くすりのしおり

内服剤

2018年05月改訂

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **商品名:トスフロキサシントシル酸塩錠75mg「タナベ」**  **主成分:**トスフロキサシントシル酸塩水和物(Tosufloxacin tosilate hydrate)  **剤形:**白色の錠剤、直径7.1mm、厚さ3.4mm  **シート記載:**（表）トスフロキサシントシル酸塩75mg「タナベ」、トスフロキサシントシル酸塩、75、TG105  （裏）Tosufloxacin Tosilate Hydrate 75mg、トスフロキサシントシル酸塩75mg「タナベ」、抗菌剤、75mg |  |
| **この薬の作用と効果について**  細菌のDNA複製を阻害することで殺菌作用を示す、ニューキノロン系の抗菌剤です。  通常、呼吸器感染症、尿路感染症、耳鼻科領域感染症など広い範囲の感染症の治療に用いられます。 | |
| **次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。てんかんなどのけいれん性疾患またはこれらの既往歴がある。腎障害、重症筋無力症がある。  ・妊娠、妊娠している可能性がある、授乳中。  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**  ・通常、成人は1日4～6錠（主成分として300～450mg）を1日2～3回に分けて服用します。感染症の種類・症状により適宜増減されますが、重症または効果不十分と思われる場合は、1日8錠（600mg）まで増量されます。  骨髄炎、関節炎の場合：通常、成人は1回2錠（主成分として150mg）を1日3回服用します。感染症の種類・症状により適宜増減されますが、重症または効果不十分と思われる場合は、1日8錠（600mg）まで増量されます。  腸チフス、パラチフスの場合：通常、成人は1回2錠（主成分として150mg）を1日4回、14日間服用します。  いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。  ・飲み忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は、忘れた分は飲まないで1回分を飛ばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。  ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。  ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。 | |
| **生活上の注意** | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  副作用として、発疹、かゆみ、じんま疹、胃・腹部不快感、吐き気、下痢・軟便、胃・腹痛などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**  **このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・呼吸困難、目や口唇周囲のはれ、発赤 [ショック、アナフィラキシー]  ・皮膚の赤い発疹、水疱、眼球結膜の充血 [中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群]  ・全身けん怠感、食欲不振、皮膚や結膜などの黄染（黄色くなる） [肝機能障害、黄疸]  ・腹痛、下痢、血のまじった便 [偽膜性大腸炎などの血便を伴う重篤な大腸炎]  ・手足の筋肉の痛み、脱力感、赤褐色尿 [横紋筋融解症]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他**  ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。  ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。 | |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。